

花びと通信

花と緑のあふれるまちづくり

No.43 2025年3月31日
花びと会ちば

【令和6年度 市民公開講座】

- ◆ 日時:2025年3月2日(日)13:30~15:00
- ◆ 場所:千葉市役所 1階 正庁
- ◆ テーマ:食卓の健康学 ~健康は台所から~
- ◆ 講師:池上文雄さん(薬学博士・千葉大学名誉教授)
- ◆ 参加者:93名



定員を大きく上回る百名余りの応募をいただいた今回の公開講座のテーマは、「食卓の健康学」でした。健康と食事は人生の永遠の関心事です。講師は大人気でリクエストの多い池上先生(薬学博士・千葉大学名誉教授)です。西洋医学は投薬・手術といった方法で、体の悪い部分に直接アプローチして治療しますが、東洋医学は体の不調を内側から根本的に治す治療法で、病気を未然に防ぐ為には食事・生活習慣に気をつけ、疲れを溜めず抵抗力をつける事も重要という食を通した予防医学のお話でした。サブテーマの「健康は台所から」とは、日々の食卓に上がる素材、すなわち豊かな自然が育む山の幸や海の幸のことで、日本の食生活に欠か



せない素材です。その多くは、水、米、大豆、魚です。伝統的な日本食は完璧だと感じました。伝統食品である味噌、醤油、酢、味醂、茶など発酵食品の効用も見直され注目されています。献立を考える際に地産地消を考えたり、発酵食品をどんどん取り入れたいと思います。講話の最後に、健康の基本は、体・心の健康、生活習慣

の健康であり、「貝原養生訓」を引用して、腹八分目、心の養生、薬より養生、欲をこらえる、日々の生活を楽しむ、心の楽しみを知る、適度の運動が良いとの話でした。ユーモアを交えた納得のできる講演でした。「おしゃべりな人は長生きする！」に会場は爆笑でした。健康寿命に欠かせないのは、食事、健康な脳、生活習慣のようです。

スローガン!『健康長寿のコツ:元気百菜豆一生!』

【齊藤美智子】

第15回地域再生大賞受賞

2025年2月27日、共同通信社と千葉日報など地域新聞47紙とNHKが地域活性化の取り組みを応援する『今、ここで暮らしたい切り拓くエネルギー』で千葉県選出の花びと会ちばが優秀賞を頂きました。

【花のあふれるまちづくり推進議員連盟との意見交換会】

日時:2024年11月14日

場所:議会棟 6階

超党派の千葉市議会議員さんたち有志で構成される「花のあふれるまちづくり推進議員連盟(略称:花議連)」と「花びと会ちば」とで、例年実施されている意見交換会は、今年で10回目となりました。



始めに、千葉市の「オオガハスの魅力発信アクションプラン」についての説明があり、主に大賀ハスまつりでミニガイドとして活躍しているハス守さんについての意見交換から始まりました。その中で、オオガハスの文化的な面を打ち出すには、千葉市のみならず教育委員会の主体的な取り組みが重要

であることや、市長が交代しても、オオガハスを守るといった行政の継続性が大事であることなどが話し合われました。「花びと会ちば」としての問題点は、ズバリ会員の高齢化。大賀ハスまつり等イベントでの出展依頼があっても、無償ボランティアとしてやってゆくには限界を感じるという切実な意見も出されました。この状況を打破するためには、子どもたちやその親世代へオオガハスを周知していくとともに、千葉市の花のあふれるまちづくり推進事業への理解も深めてもらう必要性を感じています。観光資源として「大賀ハスまつり」をしっかりと位置づけることや、千葉市観光協会にもっと関わっていただきたいこと、そして観光議連への声掛けをすることなど積極的な話も提出されました。

後半では、オオガハスゆかりのある都市間交流として佐賀県との協定締結式への参加を報告。神谷市長も同行した吉野ヶ里歴史公園の締結式では、象鼻杯の技術指導を行いました。また、令和5年の和歌山県の市民団体との交流や奈良市のロータスロードへの視察を行ったことなども報告しました。今後も引き続き、オオガハス発祥の地という「ホンモノ」志向を引き出し、千葉市をPRすることができるの、前向きな話も出されました。

最後に仙波会長から、今後も大賀ハスまつりの開催を通じて、オオガハスのPRや元祖が千葉市であることなどをもっと知ってもらいたい旨発言があり、そのために千葉市全体でバックアップしてほしいという要望を伝え、花議連の皆さんもそれに賛同する形で意見交換会は幕を閉じました。ご出席いただいた花議連の皆様はじめ関係者の皆様、ありがとうございました。【榎浦敏彰】

【ちはなちゃんのお誕生日会】

みなさんこんにちは 「オオガハス」の妖精「ちはなちゃん」です。

昨年、私のお誕生日の11月21日に近い24日の日曜日にお誕生日会が開かれました。

みんなでハッピーバースデーを歌ってくれたり、プレゼントをいただいたり… もちろん私からもお友だちにプレゼントのお返しもしましたよ。

今回はとても素敵な「芝庭」で行われました。いつもたくさんのお友だちが来てくれてお祝いしてくれるので、とても楽しみにしているんですが、芝庭にはいつもの倍以上のお友だちが来てくれたんです！

コンテナガーデンコンテストのお花たちも私の周りできれいに咲いていて、ボランティアの大学生のお兄さんやお姉さんもたくさんお手伝いしてくれて、すっごく楽しくて感動しちゃった！！ そうそう、私のお友だちの、ごみ削減キャラクターの「へらそうくん」も来てくれて、千葉公園のゴミ拾いイベントも盛り上がってましたね。

今度は大賀ハスまつりで会いましょうね！！



【コンテナガーデンコンテスト 2024】

開催日:11月20日～24日

場 所:千葉公園芝庭

市内からコンテナガーデン、ハンギングバスケットの作品が寄せられました。



出来上がった作品の前でニコリ！！

花議連の皆様と共同作業でのコンテナ作りも今年で9年目です。回を増すごとに参加者も増え、今年なんと18名でした。初めて土いじりをする方から、マイシャベルを持参の自称？ガーデナーさんまでおられます。説明を聞くや否や「ワイワイ、ガヤガヤ～手よりも口が！それでも6区の名入りのプランターが見事に完成。それぞれが自画自賛！

その後、ハンギングバスケットのミニ講座を開催しました。スリットタイプの容器にビオラを14株植える基本型をしました。来年度のコンテストに、花議連のみな様が出展し、華を添えて頂ければ幸いです。



【全国都市緑化フェアかわさきの視察研修】

11月8日、花議連の視察研修に仙波会長と同行させて頂きました。会場に入る沿道に設けられた自治



体参加の、「GARDEN を LOVE LETTERに見立てメッセージを届ける」のコーナーに千葉市からは「千の花をつなぐ」と題した千葉市の4つの宝を表したかわいらしい作品が展示されていました。

コア会場のひとつである富士見公園入口には、3メートルの垂直壁面緑化によるアーチがあり、立体による植栽に圧倒されながら入りました。ゲートをくぐるとそこからは波のように押し寄せる花、花、花。川崎の多様性、過去、未来を多くの花々で表したそうです。リニューアルオープンした新しい公園のカタチを基盤とし、街の暮らしの中に、花やみどりを取り入れたくなる展示方法。中にはそのまま常設として残すものもあるそうで、羨ましい限りです。市民参加のハンギングバスケット、コンテナガーデンコンテストのコーナーがあり、どれも力作ぞろいで見応えがありました。展示方法等、千葉市でも大いに参考にして頂きたいと思いました。会場のあまりの広さに、途中でTea Time。さわやかな風に疲れもそして、心休まる一日となりました。

【高橋公子】

全国都市緑化フェア

市民一人ひとりがみどりの大切さを知るとともに、みどりを守り、たのしめる知識を深め、緑がもたらす快適で豊かな暮らしがあるまちづくりを進めるため
1983年(昭和58)から毎年全国各地で開催されている花と緑の祭典です。

*今回は、春にも開催されます！ 3月22日～4月13日

【ハノイ蓮紀行～蓮園観光と蓮茶作り体験】

ベトナムではハスを国花として定め、特別な花として親しまれています。昨年 5 月末～6 月上旬にハノイ滞在の娘家族を訪れた折に蓮園を見学しました。花蓮の見頃は 6～7 月で、蓮園の多くは、ハノイ最大の湖「西湖 Ho Tay」の北部や半島部にあります。咲いていたのは、紅色・八重咲き(ホータイ蓮・花卉 100 枚)と白色・一重咲きの花蓮。平日は人気が少なく静かな蓮園も、週末の土日になると早朝から多くの人で賑わい、民族衣装のアオザイを着た女性が、蓮の花をバックにポーズを取り記念撮影に興じていました。この蓮園、平日は無料ですが、土日は有料(約 180～300 円)となります。



ベトナムを代表するお茶である「蓮茶」作りを孫娘と体験しました。蓮茶に使うのは、香りの高いホータイ蓮で、参加費は約 3,000 円と観光客価格。開花 1 日目の花の外側の花瓣を一枚ずつ広げ、内側の小さな花瓣はそのまま残します。他の花からむしり取った雄しべ先端の白い部分(葯隔突起)を茶葉に混ぜます。花の中心部に茶葉を入れ、外側の花瓣を内側にたたみ蓮の葉でつつんで竹の細い皮で結んだら出来上がり。一昼夜、花柄を水に漬けた後、花柄を切除し冷凍保存して、3 日経ったら飲み頃とのことです。

【斉藤久芳】

【市民会館 花壇】

今年度も市民会館花壇の植栽を 4 月にジニア、12 月にはパンジーを植えました。事前の除草、整地の後植え込みその後生育状況を見ながら管理をしております。猛暑の為夏枯れが目立ち、涼しくなってから新たに花苗を補植しました。今は、パンジーが良く咲いております。

2014 年から依頼されて、10 年の月日が流れました。来年度から、会館前のコンクリート製のプランターは、入館者や歩行者の安全面を考慮して撤去され、会館脇の 30 メートルの花壇のみになりますが、これからも道行く人々に季節感のある花を植え、安らぎを届けたいと思います。

【今後の予定】

月 日	内 容	場 所
4 月 16 日(水)	令和 7 年度総会 13:30～ 講演会「ハノイ蓮紀行」 14:30～ 講師:斉藤久芳さん (ハス茶の振舞い)	千葉市民活動支援センター
4 月 26 日(土)	女性の講演会 14:00(大賀ハスの歴史)	幕張コミュニティセンター
5 月末	会員研修	詳細は後日
6 月 21 日～29 日	大賀ハスマつり	千葉公園 綿打池周辺

個人会員 & 賛助会員 募集!

花や緑に関心のある方一緒に活動しませんか。研修会、講座、講演会等を開催しています。

- ◆個人会員 年会費：1,000 円
- ◆団体会員 年会費：5,000 円
- ◆賛助会員 個人：年会費 一□ 3,000 円
団体・企業年会費 一□ 5,000 円



花びと会ちば事務局

「千葉市都市局公園緑地部緑政課」

Tel 043-245-5775 Fax043-245-5885

midoritohana@city.chiba.lg.jp